

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 火災時の防火訓練消防署による指導を定期的に行っているが、狩野川の横に立っている為、地震・水害等については不安がある。地域防災との協力体制を早急に確立したい。	沼津市行政よりの指導、連携により、早急に地域防災への参加、協力体制を確立する。	早急に沼津市、地域防災担当へ相談をし想定できる事柄について、あらゆる対策を検討していく。	12ヶ月
2	34	急変や事故発生時の備え「全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い実践力を身につけている」とあるが、入職一年未満のスタッフがほとんどで有り到底そのレベルに行っていない。	急変や事故発生時、あわててパニックにならない様にマニュアルをしっかり身につけ、冷静に行動が出来る様にする。	マニュアルの見直しをし各スタッフが「実際起こり得る事」としての認識を持ちシュミレーションし、いざという時冷静に対応が出来る様になる。	6ヶ月
3	29	地域資源との協働 まだまだ地域資源の把握ができない 商業地ではあるが、協力的は土地柄だと感じている。	むかいにはマックスバリュがあり、中小の工場などが点在している。 認知症サポーター養成講座などを出前開催すれば地域の周知と協力が得られるのではないか。	マックスバリュ等、近隣の会社に認知症サポート養成講座を社内研修として紹介していく。 認知症を地域で支える取り組みを広げていく。	12ヶ月
4	36	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 入居者様の人格やプライバシーを尊重してもケアスタッフの人格は果たして尊重されているのだろうか、スタッフの精神的ケアに目を向ける。	入居者様のプライバシーについて友愛マニュアルで今後も学んでいくと同時にスタッフの人格においても同様に尊重し、介護による仕事のストレス・精神的ケアを軽減していく。	入居者様のプライバシー、人格尊重について、今後も学び、実践していく スタッフの仕事によるストレス・精神的ケアに有効な研修を深く参加を促していく。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。